



Yamanashi JICHI no KAZE Vol.40 September,2016 contents

巻頭随想 苦言提言 リオ五輪で富士川町PR動画 地域シンクタンク 市町村の元気印





野菜や魚を使ったイタリアンレストラン

「源流レストラン」も併設されています。

き、お子さまに大人気です。小菅産の

ケなどといった軽食を楽しむこともで

ウトコーナーではソフトクリームやコロッ

塩焼きの販売も行っています。 テイクア

には地元のおばあちゃんが焼くヤマメの

産品や工芸品の販売をしており、休日

などをはじめ、多摩川流域市町村の特

産品であるワサビやこんにゃく、漬け物

げ」がオープンしました。小菅村の特

小菅村では昨年3月に「道の駅こす

石窯で焼くピザは絶品です!

シリーズま・ち・自・慢

Kosuge-Village **小管村**

豊かな自然に囲まれた源流の郷

道の駅こすげ周辺には、高アルカリ性温泉でお肌がつるつるになることから「美人の湯」と評価されている日帰り温泉施設「小菅の湯」、森林を活用したアスレチック施設「フォレストアドベンチャー・こすげ」があります。道の駅で小菅村の味を堪能し、フォレストアドベンチャーで体を動かし小菅の湯で汗を流ンチャーで体を動かし小菅の湯で汗を流

す…そんな1日を体験してみてはいかが

VOL.40 September. 2016 machijiman



Contents

Yamanashi JICHI no KAZE Vol.40 September.2016

まち自慢 小菅村

「笑顔あふれるふじよしだ」の実現を目指して 02 巻頭随想

富士吉田市長 堀内 茂

まちづくりとは? ○4 苦言提言

国土交通省国土政策局特別地域振興官 山本 知孝

05 特集「わが市町村の創生(前編)」

19 リオ五輪で富士川町PR動画

講演録

24 ICTの推進

26 地域シンクタンク

28 市町村の元気印

30 自治Q&A

33 市町村調査研究事業

36 がんばっていま~す。

38 はつらつ!!市町村職員

4 市町村振興協会たより 時の人 編集後記



色に染まるさまは、絶景と呼ぶのに相応しい魅 れています。紅葉シーズンにはカラマツが黄金 耐え、矮小化したコメツガやカラマツのオブジェ □付近にある奥庭には、迫力ある溶岩

富士スバルライン5合目手前、標高2200

「笑顔あふれる

富士吉田市長

PROFILE

昭和46年 3月

昭和46年 4月

昭和50年 9月

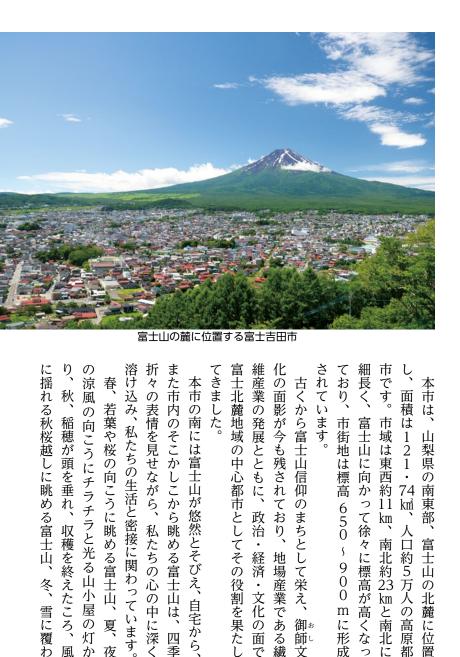
昭和62年 1月

昭和62年 4月

平成 9年12月

平成12年 7月 平成16年 7月

平成19年 4月



されています。 市です。市域は東西約11㎞、南北約21㎞と南北に し、面積は121・7歳、 本市は、山梨県の南東部、 富士山に向かって徐々に標高が高くなっ 市街地は標高 650 ~ 900 mに形成 人口約5万人の高原都 富士山の北麓に位置

折々の表情を見せながら、私たちの心の中に深く 維産業の発展とともに、政治・経済・文化の面で また市内のそこかしこから眺める富士山は、四季 てきました。 富士北麓地域の中心都市としてその役割を果たし 本市の南には富士山が悠然とそびえ、自宅から、 の面影が今も残されており、地場産業である繊 古くから富士山信仰のまちとして栄え、 御師文

> 万全を期していきたいと考えています。 係機関と連携しながら、引き続き富士山の保全に けたところです。今後は、山梨・静岡両県及び関 今年の1月には富士山の保全状況報告書がユネス もてなしの心を大切に心掛けてきました。また、 年が経過しました。この登録を機会に、私たちは、 いるということを、四季を通して実感しています。 る富士山、私たちは富士山の懐に抱かれて生きて コの世界遺産センターに提出され、高い評価を受 人ひとりが、訪れる方々を心からお迎えする、お 「おもてな市富士吉田」を標榜するなか、市民 さて、この富士山が世界文化遺産に登録される なだらかな稜線を広げながら優美な姿を見せ

す。そのような中、本市の北側に位置する新倉山げていくかは、本市の大きな課題となっていま 浅間公園から望む富士山と桜、五重塔が織り成 ますが、これら観光客の増加を如何に活性化に繋 五湖地域を訪れる観光客の数は大きく増加してい この世界文化遺産登録を契機に、富士山・富士

に揺れる秋桜越しに眺める富士山、冬、雪に覆わ

稲穂が頭を垂れ、収穫を終えたころ、風

溶け込み、私たちの生活と密接に関わっています。

若葉や桜の向こうに眺める富士山、

夏、夜



垢	内	茂	(富士吉田市長)	

昭和23年10月3日 東京都築地生まれ

日本大学 経済学部卒業

富士急行株式会社入社

山梨県議会議員(1期)

株式会社ホテルオークラ入社

株式会社かまや取締役就任

山梨県人事委員会委員就任、以来4期

第31期山梨県人事委員会委員長 第34期山梨県人事委員会委員長

富士吉田市長当選、現在3期目

らず、国外の方々からも高い注目と げられていることから、国内のみな す風景が、外国人の方が日本に抱く 評価をいただいています。 メディアや SNS でも多く取りト View」として人気を博しており イメージを凝縮した「Japan

ました。今後は、この訪れていただ 開催期間中の9日間で約7万人もの な取り組みを進めて参りたいと考え 活性化に繋げていけるよう、具体的 観光客にお越しいただくことができ 民はもとより、国内・国外を含め、 た事業として実施した結果、地元住 スを設けるなど、地域と一体となっ の皆様の協力による販売・飲食ブー を開催し、地元団体や商店、飲食店 いた観光客を市内に誘導し、地域の 花時期に合わせ、新たに「桜まつり_ これを受け本市では、この桜の開

これらの問題は全国の自治体でも喫 化と人口減少が着実に進んでおり、 一方、本市においても、少子高齢

展のための活力の維持」、の4つの基本目標を掲 なえる環境づくりの推進」、「確かな暮らしづくり 力ある地域づくりの推進」、「若い世代の希望をか 緊の課題となっています。このような中、 のための経済力の確保」、「地域社会の持続的な発 目と位置づけ、「人を呼び込み・人に選ばれる魅 雇用・子育て環境・定住促進施策を戦略の重点項 生総合戦略」を策定し、若い世代をターゲットに、 月に、地方版総合戦略となる「富士吉田市地域創



に取り組んで参ります。

ています。 いますが、先述した「桜まつり」も、この施策の 一つであり、今後も、 これらの目標のもと、様々な施策に取り組んで 特性などを最大限に活かしていきたいと考え 本市の持つ可能性や地域資

ため本市では、これら人口減少対策や地域の活性 ならないものであると強く認識しています。この 長期的な視点を持ち、 少子高齢化や人口減少問題は、当然のことなが 一朝一夕に克服できるものではありません。 粘り強く取り組まなければ

> 新設し、取り組んでいます。 化を強力に進めるため、昨年「まちづくり部」を

地域創生戦略の施策を着実に進め、「豊かに暮ら ます。これからの新たな10年に想いを巡らす中で、 期間とした第6次総合計画の策定作業を進めてい ふじよしだ」の実現に向けて、市民の皆様ととも 皆様にお約束した、「もっともっと笑顔あふれる せる力強いまち富士吉田」を目指し、私が市民の て舵を取り、邁進していくつもりです。 漕ぎ出すことができるよう、私自身、先頭に立っ ます。この局面を乗り切り、新たな時代へ力強く を含め、多くの自治体が重要な局面に置かれてい 最後に、現在、平成30年度からの10年間を計画 社会経済環境は大きな変化を見せており、本市



吉田の火祭り

まちづくりとは?

いろなことを経験することができまし 以外のたくさんの方々と出合い、いろ 市副市長を募りいた。 成4年7月から丸4年間、甲 て感謝申し上げたいと思います。 た。この紙面をお借りして、あらため になりました。また、甲府市役所職員 甲府市役所の方々にはたいへんお世話 き、宮島前市長、樋口現市長を始め 市副市長を務めさせていただ

がたくさんできました。 う土地で、仕事以外でも楽しい思い出 と野球が大好きなのですが、甲府とい に触れさせていただきました。もとも 県予選、関東大会や甲子園などの場で、 球部の大ファンとして、普段の練習や 村中監督の指導方針やチームの雰囲気 ことになりますが、東海大甲府高校野 また、副市長の立場を離れてという

よって、代えさせていただければと思 通省に戻って1ヶ月ちょっとの時期 の再生)を紹介させていただくことに 府における一つの経験(甲府銀座ビル るような識見もないのですが、私の甲 し、そもそも、提言や苦言を申し上げ で、甲府時代の総括もできていません この原稿を書いているのが、国土交

座ビルの再生が喫緊の課題となってお 年空きビルの状態が続いていた甲府銀 私が副市長に就任したときには、長

土交通省国土政策局特別地域振興官 (前甲府市副市長)

政が取得して取り壊し多目的広場にす

ていました。それにもかかわらず、行 の観点からも放置できない状態になっ の場所でありますし、防犯上、防災ト りました。甲府の中心商店街の最重要

ば事業としてペイする。古いビルを 解体する費用を補助金でカバーできる るか」です。 際に手をあげてくれる事業者が存在す などの権利関係が整理できるか」「実 か」「ビルが差し押さえになっている した。「場所はいいので、更地であ その上で、大きな課題が3つありま り、進めることができました。

建て替えということで、案を1本に絞 た上で、定住人口が増えるマンション せん。経済界の方々の意見もお聴きし しまうと、どちらの案にも決められま ますので、デメリットにだけ着目して いずれもメリット、デメリットがあり ねている状態でした。それぞれの案は どに建て替える案のどちらにも決めか る案と、民間事業としてマンションな

再生においては、3つの課題のめどを よくあるケースです。甲府銀座ビルの まうと、一気に問題の解決は難しくな 討する」というような構図になってし 決せず、例えば、「手をあげてくれる くないと思いました。これが同時に解 どがつけば、この事業はそれほど難し 民間が出てくれば、行政は補助金を検 これらの課題が、同時に解決するめ 地方におけるまちづくりでは

> 同時につけることができたので、あと ることができました。 は、優良建築物等整備事業として進め

りになってはいけません。一番やっか ランドデザインが必要」ということに がないと意味がない」という、堂々巡 ですが、具体的なことを提案すると「グ が多かったです。その指摘はわかるの べきだ」というご指摘をいただくこと れるのではなく、まち全体の絵を描く としては、一つのビルの再生に力を入 なげるということでご理解をいただき 功体験をもって、まち全体の発展につ いな空きビルの問題を解決し、その成 なり、全体の考え方を示すと「具体策 各方面に説明しているときに、「行政 また、甲府銀座ビル再生の必要性を

みません。 らえている場合もありますし、福祉や 助にでもなってくれることを願ってや の経験が、甲府市や山梨県の自治体が 名称や所掌事務が変更されました。私 誕生しましたが、位置づけやミッショ 時代、「まちづくり課」という組織が 市役所内部でも、ハード整備としてと とらえ方が非常に難しいと思います。 まちづくりを考える際の、ささいな一 ンが必ずしも明らかにならないまま、 いる場合もあります。私の副市長在任 教育も入れた市政全般としてとらえて 地方都市における「まちづくり」は

